

| | | | | |
|-------|-----------------------------|-------------|----------|----------------|
| No.88 | 事業名 景観計画及び景観条例の制定に向けた取組み | 23年度 予算額 | 6,045 千円 | 新規 拡大 継続 |
|-------|-----------------------------|-------------|----------|----------------|

1 事業目的（趣旨）

豊岡市固有の自然・歴史・文化・伝統によって培われてきた、素晴らしい景観が将来にわたって保全・創造されるよう、全市域を対象にして景観法に基づいた「豊岡市景観計画」を策定し、本市自ら景観行政を行う。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

城崎や出石などでは、官民が協力して歴史的な景観の維持に努めているものの、近年、店舗の出店等により歴史ある景観の保全に苦慮している。また、田園地域や主要道路の沿道においても、良好な景観を損なう屋外広告物が目立っている。

このような景観にそぐわない物に対して、景観行政団体になることにより、指導の強化を図り、是正の法的強制力（変更命令等）が行使できるよう市自ら良好な景観形成に取り組む。

- ・景観計画の区域を全市域とする。
- ・現況資源調査、景観行政団体の県同意
- ・景観計画及び景観条例等の策定

(2) 事業期間

平成22年度～平成23年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

15,223 千円

3 23年度予算

(1) 予算額

6,045 千円

(2) 事業内容

景観計画策定及び景観条例等の制定

4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

景観フォーラム・写真コンテストの開催

担当課名【都市整備課】（内線 2481）

| | | | |
|-----------------------|-------------|------------|----------------|
| No.89 事業名 稲葉川土地区画整理事業 | 23年度 予算額 | 199,110 千円 | 新規 拡大 継続 |
|-----------------------|-------------|------------|----------------|

1 事業目的（趣旨）

土地区画整理事業の施行により河川改修事業に向けた河川用地の確保を早急に行うとともに、公共施設の整備改善並びに宅地の利用増進を図り、安全で安心な市街地を形成する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

- ア. 事業区域 豊岡市日高町岩中及び浅倉の一部
- イ. 地区面積 約 27.9ha
- ウ. 関連工事 国土交通省施行：円山川L=1,150m、稲葉川L=900m、樋門2箇所
兵庫県施行：稲葉川L=150m、橋梁架替1箇所

(2) 事業期間

平成19年度～平成25年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

21億9,000万円（国・県公共施設管理者負担金あり）

3 23年度予算

(1) 予算額

199,110千円

(2) 事業内容

造成、水路築造工事等、用地補償等

4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

当地区は、平成16年の台風23号により一級河川稲葉川の氾濫により甚大な被害を受け、災害復旧のため河川改修事業が実施されている。

しかしながら、当地区は度重なる河川の氾濫により「公団混乱地域」であること、日高地域の中心市街地に隣接し将来の市街化が見込まれること、河川計画は現河川と別の位置であること、河川改修事業の期間は限られていることなどから、土地区画整理事業を実施するもの。

| | | | | | |
|-------|-----|----------------------------|--------------|------------|----------------|
| No.90 | 事業名 | 交通結節点改善事業（JR 豊岡 駅前広場整備） | 23 年度 予算額 | 182,716 千円 | 新規 拡大 継続 |
|-------|-----|----------------------------|--------------|------------|----------------|

1 事業目的（趣旨）

J R 豊岡駅周辺の交通結節点機能の向上を図り、ユニバーサルデザインに配慮した本市の玄関口にふさわしい魅力ある空間整備を行ない、駅通り商店街への導入機能等を高める。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

駅前広場整備 A=5,500 m²

○主な施設整備

乗降バースの設置（路線バス・タクシー・身障者用）

バス待機場（3 台）、タクシー待機場（16 台）、待合所（1 棟）

歩道（標準幅員 5m）、修景、案内サイン等

○関連施設整備

J R 豊岡駅舎移転（J R 施行）、駅前交番移転

駅前公衆便所新築、駅前駐車場及び駐輪場再整備等

(2) 事業期間

平成 20 年度～平成 23 年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

3,260,000 千円（交付金 6/10、合併特例債）

3 23 年度予算

(1) 予算額

182,716 千円

(2) 事業内容

広場造成工事、付帯工事、物件補償（交番移転）

| | | | | |
|--------|--------------------------|-------------|----------|----------------|
| No.9 1 | 事業名 公営住宅長寿命化計画の策 定 | 23年度 予算額 | 7,000 千円 | 新規 拡大 継続 |
|--------|--------------------------|-------------|----------|----------------|

1 事業目的（趣旨）

安全で快適な住まいを長期にわたりできるかぎり低コストで維持管理していくために、公営住宅の有効活用や予防保全的な観点から修繕や改善の計画を定め公営住宅の長寿命化を図り、安定した公営住宅の供給と維持管理のコストの削減を目指す。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

市が管理する公営住宅等 204 棟のうち、43 棟が建築後 30 年以上を経過しているが、財政状況が厳しい現在、公営住宅の効率的・効果的な運用が重大な課題であり、長期的活用を行う公営住宅について、公営住宅の状態把握及び維持管理、ライフサイクルコストの縮減の基本方針などを定め、長寿命化を図る。

(2) 事業期間

平成 24～33 年度（10 年間）

(3) 事業主体

豊岡市

3 23 年度予算

(1) 予算額

7,000 千円

4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

公営住宅等管理戸数(平成 22 年 4 月 1 日現在)

団地数 45 団地

棟数 204 棟

管理戸数 1,032 戸

| | | | |
|---------------------|-------------|-----------|----------------|
| No.92 事業名 住宅耐震改修の促進 | 23年度 予算額 | 10,894 千円 | 新規 拡大 継続 |
|---------------------|-------------|-----------|----------------|

1 事業目的（趣旨）

市耐震改修促進計画（平成21年3月策定）では、市内の住宅38,901棟（空き家を含む）のうち耐震性がある住宅は18,104棟（46.5%）と推計し、平成27年度末の住宅耐震化率の目標を90%に設定している。

耐震性がないとされる昭和56年5月31日以前に着工された約2万棟の住宅について、まず、住宅を所有される方が簡易耐震診断を受けて住宅の耐震性を知っていただき、耐震性がないと診断された住宅の所有者が住宅耐震改修工事に取り組むことを支援する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

①簡易耐震診断の個人負担を無料

一戸建住宅の場合の個人負担3,000円を無料とする。

②一階居室等補強型の市単独の補助制度

住宅が倒壊しても生存空間を確保するため一階居間又は寝室の壁を補強するための計画策定・改修工事に対する、市独自の補助制度

市補助…計画策定・補強工事に対し、2分の1以内（戸建の場合で最大40万円）

③「兵庫県わが家の耐震改修工事費補助制度」に市の上乗せ助成制度

兵庫県補助…住宅耐震改修計画策定に対し、3分の2以内（戸建住宅で最大20万円）

改修工事に対し、4分の1以内（戸建の場合で最大80万円）

市の上乗せ補助…改修工事に対し、4分の1以内（戸建の場合で最大30万円）

(2) 事業期間

平成22年度～平成27年度

(3) 事業主体

昭和56年5月31日以前に着工された市内の住宅の所有者

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

約61,000千円

3 23年度予算

(1) 予算額 10,894千円

| | |
|-------------------------|---------|
| ①簡易耐震診断の実施戸数(100戸) | 3,000千円 |
| ②県わが家の耐震改修工事費補助への市上乗せ補助 | 3,000千円 |
| ③一階居室等壁補強工事費への市単補助 | 4,665千円 |
| ④普及啓発 | 229千円 |

4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

平成22年度実績

| | | |
|-----------------|-----|---------------------|
| ①簡易耐震診断実施戸数(無料) | 62戸 | ※H17～H21年度実績(有料)59戸 |
| ②耐震改修工事実施戸数 | 5戸 | |

担当課名【建築住宅課】（内線2462）

| | | | | |
|-------|---|-------------|-----------|----------------|
| No.93 | 事業名 城崎分署高規格救急自動車 及び豊岡消防署消防ポンプ 自動車の更新 | 23年度 予算額 | 54,818 千円 | 新規 拡大 継続 |
|-------|---|-------------|-----------|----------------|

1 事業目的（趣旨）

城崎分署の高規格救急自動車及び豊岡消防署の消防ポンプ自動車を更新し、消防力を維持するとともに、市民の安全安心を確保する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

城崎分署の高規格救急自動車は、配備から11年が経過し、経年劣化による老朽化が著しいため、豊岡市消防力整備計画に基づき更新するものであり、併せて更新する救急資機材においても、救急救命士の処置拡大に対応する資機材を搭載することとしており、幅広い救急のニーズに応える。

豊岡消防署の消防ポンプ自動車は、配備から18年が経過し、経年劣化による老朽化が著しいため、豊岡市消防力整備計画に基づき更新するものであり、最新の装備・機能をもって効果的な消火活動を実現し、被害の軽減に努める。

(2) 事業期間

平成23年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

54,818千円（地方債47,500千円）

3 23年度予算

(1) 予算額

① 城崎分署高規格救急自動車

旅費 31千円、役務費 101千円、備品購入費 26,500千円、公課費 40千円

② 豊岡消防署消防ポンプ自動車

役務費 70千円、備品購入費 28,000千円、公課費 76千円

(2) 事業内容

① 安全で、迅速な災害対応が可能となる。

② 最新の資機材を装備することで災害対応能力が向上し、被害の軽減に資することが出来る。

担当課名【警防課】（内線3820）

| | | | | | |
|-------|-----|--------------------------------|-------------|--------|----------------|
| No.94 | 事業名 | 小中学校への非常食 (α 化米)の備蓄 | 23年度 予算額 | 840 千円 | 新規 拡大 継続 |
|-------|-----|--------------------------------|-------------|--------|----------------|

1 事業目的 (趣旨)

学校給食の配送中、車両の故障等により学校給食の提供が急遽できなくなった場合の危機管理対策として、非常食を豊岡学校給食センターに備蓄する。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

危機管理対策として非常食 (α 化米) を備蓄する

(2) 事業期間

平成23年4月

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費 (補助率・負担率等)

840 千円

3 23年度予算

(1) 予算額

840 千円

(2) 事業内容

非常食 (α 化米) 2,400食の備蓄

| | | | | |
|-------|------------------------|-------------|-----------|----------------|
| No.95 | 事業名 小学校及び幼稚園の校庭の芝生化 | 23年度 予算額 | 17,551 千円 | 新規 拡大 継続 |
|-------|------------------------|-------------|-----------|----------------|

1 事業目的（趣旨）

子どもたちの心身の発育向上、環境に優しい学校づくり、地域と学校のつながりの強化を目指し、校庭の芝生化を行う。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

21年度から校庭の芝生化に着手し、現在、小学校7校で約39,800㎡、幼稚園14園で約8,300㎡の芝生化を実施している。

これまでに得た効果とノウハウを踏まえ、芝生化実施校庭の拡大を図る。

芝生化の実施にあたっては、低コストで実施可能な「鳥取方式」を継続して採用する。

なお、芝生化及び維持管理は学校園と地域団体が協力して手作りで実施し、事業に必要な機械、種子、肥料代などの購入費用については市が負担する。

(2) 事業期間

平成21年度から

(3) 事業主体

豊岡市及び地域団体

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

約45,088千円

3 23年度予算

(1) 予算額

17,551千円（小学校16,627千円、幼稚園924千円）

(2) 事業内容

実施予定学校園

小学校・・・三江小学校、田鶴野小学校、五荘小学校、奈佐小学校、港西小学校、静修小学校、弘道小学校（7校、約29,250㎡）

幼稚園・・・三江幼稚園、奈佐幼稚園（2園、約1,290㎡）

4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

- ・鳥取方式・・・成長力の高い洋芝をポットで育苗し、校庭に移植して施肥、散水を行いながら雑草を抜かずに刈り込みを中心とした管理で芝生化する方法。
- ・中学校は小学校、幼稚園の効果をみながら検討する。

担当課名【教育総務課】（内線2701）

| | | | |
|-----------------------|-------------|----------|----------------|
| No.96 事業名 小学校教室扇風機の設置 | 23年度 予算額 | 2,500 千円 | 新規 拡大 継続 |
|-----------------------|-------------|----------|----------------|

1 事業目的（趣旨）

猛暑対策として普通教室に扇風機を設置し、教育環境の改善を図る。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

学校生活の中心となる普通教室に扇風機を設置する。
扇風機等の既存設備が無い小学校 27 校を順次整備する。

(2) 事業期間

平成 23 年度から

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

約 11,600 千円（228 教室）

3 23 年度予算

(1) 予算額

2,500 千円（57 教室）

(2) 事業内容

実施予定学校園
豊岡小学校、八条小学校、府中小学校、日高小学校

4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

フェーン現象やエアコンの排気熱等を考慮し、盆地の市街部に位置する小学校から整備する。

| | | | |
|---------------------|-------------|------------|----------------|
| No.97 事業名 小学校プールの改築 | 23年度 予算額 | 104,515 千円 | 新規 拡大 継続 |
|---------------------|-------------|------------|----------------|

1 事業目的（趣旨）

安全で快適な水泳教育を行うため、老朽化した五荘小学校水泳プールの改築を行う。

2 全体の事業内容

(1) 内 容

五荘小学校水泳プールは昭和48年に築造され37年が経過しており、プール槽の漏水やろ過施設の老朽化により、維持が困難になってきた。

このため、国庫補助制度を利用し、老朽化したプール施設の全面的な改築を行う。

(2) 事業期間

平成23年度

(3) 事業主体

豊岡市

3 23年度予算

(1) 予算額

104,515千円（うち国庫補助18,573千円）

(2) 事業内容

・水泳プール改築工事

25m×7コース＋サブプール（水面積450㎡）

管理棟及びろ過装置1式

既設プール取壊し処分1式

実施設計及び工事監理委託1式

4 その他参考事項（事業内容の詳細等）

年度当初に実施設計を行い、プールシーズンの終了後に改築工事に着手して、年度内の完成を目指す。

担当課名【教育総務課】（内線2701）